

## 第3回多摩地域ライブラリアン講座<オンライン開催>のお知らせ

2025・7

### <開催の趣旨>

1960年代から70年代にかけて公共図書館には大きな変革の時を迎え、“いつでもどこでもだれでも”が使える図書館の実現をめざす運動が起こりました。けん引役となったのが多摩地域の図書館でした。

それから半世紀が過ぎ、生活環境の変化とICTの進展等によって新たな図書館サービスの展開も必要になっています。しかし、地域に暮らす市民に対する図書館活動の理念はいささかも変わるものではありません。

今、多摩地域の公共図書館員としての自負を持ち、基本理念を踏まえながら、新たな取り組みに挑戦していく図書館員が必要になっています。

そこで、多摩地域を意識し図書館活動の歴史や理念を踏まえながら、新たな市民サービスに取り組む職員を育てる講座を一昨年度、昨年度に続き企画しました。

NPO法人共同保存図書館・多摩（通称：多摩デポ）は、市民の情報アクセスを保障するために“共同保存図書館の構想”を提案してきました。その根底には多摩地域の図書館活動の理念的な背景や実践的な活動という裏付けがありました。そのことを伝えながら、多摩地域の図書館員を育てていくことも多摩デポの目標に合うことと考えています。

単に過去を振り返るだけでなく、新たな図書館のあり方を共に学び、ディスカッションしていきます。次代を担う図書館員を養成することと同時に、多摩デポがめざす資料保存についても考えていただく講座です。

### 1 講座の概要

(1) オンデマンド・コンテンツの視聴、ワークショップでのディスカッション、オンライン講座への参加を通して、多摩地域の図書館活動の歩みを学ぶとともに、新たな図書館のあり方を考え、レポートを作成します。

#### (2) 言葉の定義と実施方法

オンデマンド講座	ビデオ動画やPPTに音声や動画を入れた録画コンテンツの講座です。 受講生へのオンデマンド・コンテンツの公開は3か月半程度です。期間内で自分の都合のよい時間に視聴し、課題を提出してください。
ワークショップ	数名ごとのグループに分かれ、各グループにアドバイザーが付き、Zoomでディスカッションをしながら学ぶ場です。 この講座の最終課題である「図書館事業に関する修了レポート」の作成に向け、アドバイスを受けながら各自が企画案を練り上げていきます。初めにワークショップの実施方法に関する説明会を受け、期間中にはグループごとのディスカッションを3回程度行います。
オンライン講座	全員対象のライブ講義・討議によるリアルタイムの講座です。 2日間開きますので、Zoomで参加してください。内容は、受講者の紹介、オンデマンド講座で提出された課題に対する追加の講義、各自の企画案の

	発表、そしてブレイクアウトルームを使った情報交換会となります。各講義では、提出された課題に講師がコメントしたり、質問に答えたりします。
--	---

(3) ワークショップとオンライン講座は Zoom で行います。そのため、受講環境の確保が必要です。また講座申込は Google Forms で行い、受講者へのお知らせやオンデマンド・コンテンツの公開は Google Classroom を使います。そのため Google アカウント (gmail.com) の取得をお願いします。

## 2 受講対象者

多摩地域の公共図書館職員および多摩デポ会員

## 3 受講定員

10名 (3~4名/グループ)

## 4 実施日

- ・オンデマンド・コンテンツの公開 2025年9月7日(日)~12月25日(木)(約3カ月半)
- ・ワークショップ説明会 2025年9月中旬(受講者と調整して決定します)
- ・ワークショップ 講座期間内に受講者の都合に合わせて3回程度行います。
- ・オンライン講座 2026年1月19日(月)、1月26日(月)の2日間

## 5 受講料

6,000円(振込先の案内は受講決定後にお知らせします)

なお受講者には、一年間、多摩デポの会員向けメーリングリストに登録して情報共有ができるようにするとともに、『多摩デポ通信』をお送りします。

## 6 受講申込および申込期限

(1) 当法人のホームページにある申し込みフォームからお申し込みください。

「共同保存図書館・多摩」 <https://www.tamadepo.org/>

(2) 申し込み後、受付完了の返信メールをお送りします。確認メールが届かない場合は、最後にある問い合わせ先までご連絡ください。

(3) 申込期限は8月15日(金)までです。8月20日(水)までに受講の可否をご連絡します。

※申し込みが定員を超えた場合は、受講理由および活動実績等を勘案し、当法人が受講者を決定させていただきます。

## 7 専用サイトの設定

専用サイト ([Google Classroom](#)) を設けます。受講決定後の各種のお知らせ、オンデマンド・コンテンツ、講座テキスト等は、この専用サイトに置きます。随時アクセスして、必要な情報を取得してください。

## 8 修了認定

原則としてオンデマンド講座、オンライン講座のすべてを受講し、修了レポートの審査に合格した方に修了証を交付します(日程調整して修了式を開催し、懇親会を行います)。

＜過去の「多摩地域ライブラリアン講座」の修了者の感想＞

- ・これからの図書館を担う方々にぜひ、参加していただきたい講座であることは間違いないと思う。新しい知識は新鮮で、仕事に活用できるような事例も多くあった。また、これまで何となくやり過ぎてきてしまったような図書館の基本についても学ぶことができた。学びの楽しさをたっぷり経験させていただいた。どうもありがとうございました。
- ・自分のペースで学べる点がとても助かりました。また費用がそれほど高くなかった点がとてもハードルが低く参加してみようと感じました。いろんな方に参加してほしいと感じた講座でした。

＜第3回多摩地域ライブラリアン講座－カリキュラム＞

★オンデマンド講座の内容と配信：9月7日（日）から ※課題提出の締め切り：12月15日（月）

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師
多摩地域公共 図書館概論	40分	オンデマンド講座 の視聴と課題作成	多摩地域の公共図書館活動の理念 とその背景	座間直壯（多摩デポ理事 長）
多摩地域公共 図書館概論	40分	〃	多摩地域の資料保存に向けた取り 組み	堀渡（多摩デポ理事・事務局 長）
図書館概論	40分	〃	図書館サービスの基本理念の再構 築	小池信彦（多摩デポ理事）
図書館概論	40分	〃	国立国会図書館のサービス展開と 活用法	田中久徳（元国立国会図 書館副館長）
地域資料活用論	40分	〃	地域資料のデジタル・アーカイブ への取り組み	保坂一房（たましん地域 文化財団歴史資料室）
図書館概論	40分	〃	専門図書館の活用を考える	結城智里（機械振興協会経 済研究所）
I C T活用 技術論	40分	〃	TAMALASの開発と図書館の将来 展望	吉本龍司（カーリル）
I C T活用 技術論	40分	〃	図書館におけるメディア・リテラ シーと広報活動	山崎博樹（IRI 知的資源イ ニシアティブ）
実践力養成	40分	〃	西東京市の実践「調べる学習を応 援し隊！」	前澤美咲（西東京市図書 館）
実践力養成	40分	〃	図書館経営から図書館サービスを 考える	中川恭一（白百合女子大 学）
実践力養成	40分	〃	図書館長が望む図書館員像	浴靖子（東大和市立中央図 書館館長）

★ワークショップ：9月中旬に説明会、10月上旬から随時行います

ワークショップは、最終課題である「修了レポート」のテーマを各自が決め、それを練り上げていくことを目的としています。これからの図書館員には仕事の中で自ら企画を立てて実行に移していくことが必要なので、その企画案作成をイメージしたワークショップです。

ワークショップ 説明会	9月中旬 (日程は、受講者の都合 に合わせて決定します) 15:00～17:00	オンライン	ワークショップの進め方 のガイダンス (参加必須)	アドバイザー 小池信彦 (多摩デポ理事) 座間直壯 (多摩デポ理事長) 中川恭一 (多摩デポ理事) 堀渡 (多摩デポ理事)
ワークショップ	10月上旬以降 期間中に3回程度	オンライン	修了レポートのテーマ設 定とブラッシュアップ	〃

### ★オンライン講座

初日：1月19日（月）午前9時15分開始、午後5時15分終了

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師
オリエンテーシ ョン	9:15 ～9:50	オンライン	主催者挨拶 受講ガイダンス 受講者紹介	座間直壯 齊藤誠一
オンデマンド講 座へのサポート	9:50 ～10:40	〃	課題評価と質疑応答「多摩地域の公共 図書館活動の理念とその背景」	コーディネーター 座間直壯
	休憩 10分			
〃	10:50 ～11:40	〃	課題評価と質疑応答「TAMALAS の 開発と図書館の将来展望」	コーディネーター 吉本龍司
	休憩 60分			
〃	12:40 ～13:30	〃	課題評価と質疑応答「図書館サービ スの基本理念の再構築」	コーディネーター 小池信彦
	休憩 10分			
〃	13:40 ～14:30	〃	課題評価と質疑応答「図書館長が望む 図書館員像」	コーディネーター 浴靖子
〃	14:30 ～15:20	〃	課題評価と質疑応答「国立国会図書 館のサービス展開と活用法」	コーディネーター 田中久徳
	休憩 10分			
	15:30 ～16:20		課題評価と質疑応答「地域資料のデジ タル・アーカイブへの取り組み」	コーディネーター 保坂一房
意見・情報交換	16:20 ～17:15	〃	ブレイクアウトルームを活用した意 見・情報交換	講師全員

2日目：1月26日（月）午前9時開始、午後5時終了

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師（敬称略）
オンデマンド講 座へのサポート	9:00 ～9:50	オンライン	課題評価と質疑応答「図書館経営から 図書館サービスを考える」	コーディネーター 中川恭一
〃	9:50 ～10:40	〃	課題評価と質疑応答「西東京市の実践 「調べる学習を応援し隊！」」	コーディネーター 前澤美咲

	休憩 10 分			
〃	10:50 ～11:40	〃	課題評価と質疑応答「図書館における メディア・リテラシーと広報活動」	コーディネーター 山崎博樹
	休憩 60 分			
〃	12:40 ～13:30	〃	課題評価と質疑応答「専門図書館の活 用を考える」	コーディネーター 結城智里
〃	13:30 ～14:20	〃	課題評価と質疑応答「多摩地域の資料 保存に向けた取り組み」	コーディネーター 堀渡
	休憩 10 分			
企画力・発表力 養成	14:30 ～16:30	〃	ワークショップでの企画案の発表	齊藤誠一 中川恭一
講座総括・情報 交換	16:30 ～17:00	〃	修了レポートの説明 閉講挨拶	齊藤誠一

★その後、提出された修了レポートの審査をへて、日程を調整しリアルな修了式と懇親会を開催します。

今回の講座は、(株)カーリルの協力を得て実施いたします。

<問い合わせ先>

NPO 法人 共同保存図書館・多摩

講座担当：齊藤・渡邊

e-mail：[s-saito.ptt@chiba-kc.ac.jp](mailto:s-saito.ptt@chiba-kc.ac.jp)

Tel：070-6560-4573